

科目区分・分類	一般・講義	対象学科名・学年	機械5年	科目コード	57011840
科目名	中国語 Chinese				
担当教員	立石 昌広				
単位数(時間数)	必修 通年 2単位 (60時間)	学習・教育目標との対応	(A-1)		
授業の目的と概要	中国語の文字と発音, 基礎的な文法を理解し, 「聞く」, 「話す」, 「読む」, 「書く」のすべての面で, 基本的なコミュニケーションが行えるようにし, 漢字文化理解を中心に中国理解の能力を手に入れる。				
先修科目					
後修科目					
備考					
	授業項目	時間	内容		
1	中国語とはなにか中国語発音、発音記号	2	中国語学習の意義・目的などについて。		
2	現代中国の基礎知識	2	中国語の特徴など。		
3	第一課 名前とあいさつ	2	発音記号と挨拶の練習。		
4	現代中国の知識	2	中国語学習の方法などを説明。		
5	第二課 自己紹介	2	中国語で自分の名前が言えるようにする。 辞書の引き方を学ぶ。中国の歌番組などを鑑賞。		
6	(補) 漢和辞書と中国語辞書	2	辞書の引き方を学ぶ。		
7	(補) 中国の歌など	2	中国の歌番組などを鑑賞。		
前期中間試験					
8	第三課 授業	2	発音の練習のために中国の漢詩と歌なども教材とし, 基本的な中国語文を覚えることを中心に, 簡単な会話ができるように練習する。		
9	第四課 漢詩の朗読	4			
10	第五課 時間と数字	4			
11	第六課 場所の聞き方	4			
12	(補) ネットで中国語	2	インターネットで中国語のサイト検索。		
前期期末試験					
13	第七課 予習と復習	2	毎回, 中国語表現に関する日本と中国の違いや文化の違いなどもビデオなどを利用しつつ映像などとともで紹介していく。		
14	第八課 旅行	2	中国での留学や旅行などの場面を想定して会話できるように練習。		
15	第九課 買い物	2			
16	第十課 試験	4			
17	(補) 中国文化、中国映画など	4			
後期中間試験					
18	復習	4	年間の中国語授業のまとめや試験を行う。 中国語の映画鑑賞などを行い, 字幕スーパーを教材として学習する。		
19	模擬テスト	4			
20	解答とより進んだ文法解説など	4			
21	まとめ	4			
学年末試験					
学習・教育目標を達成するために身に付けるべき内容	中国語の発音や基礎文法など中国語の特徴を理解する。辞書の引き方や検索方法などを学習し, 中国語の学習方法を身につけ, 基本的な会話ができるようになることで, 目標のA-1の達成とする。				
成績評価	前期, 後期の定期試験(80%), 出欠状況や授業態度、宿題等(20%)を加え100点満点により評価し, 6割以上を獲得した者を合格とする。				
教材	立石昌広 張勇著、朱丹陽監修『漢語学習』ほおずき書籍2014年(¥1000円)。授業の資料としてプリントや中国語の辞書を配布する(無料)				

オフィスアワー

質問などがある場合は、授業の前後に聞いてください。その他の時は、一般科久保田が対応します。